

奥多摩坪山(1102M)ベルニナ山岳会親睦山行



坪山頂上(1102.7m)

記録 福澤卓三

期 日 平成31年4月13日(土)

メンバー ベルニナ山岳会 (CL田辺 茂・田辺夫人・渡邊良政・
佐藤 公俊・鎌田健二) 横須賀山岳会(福澤 卓三)

コースタイム JR 上野原(8:31) — 御嶽神社前(9:40—9:50) — 頂上
(11:15—11:45) — びりゅう館(13:15)—白芳館(13:25)

今年もベルニナの田辺さんから坪山山行の誘いがあった。横須賀の会員にも声をかけたが、都合が悪く、私一人になった。新宿・立川・高尾と電車を乗り継いで、JR上野原駅に到着。駅には大勢の登山客がいてびっくりした。坪山はヒカゲツツジ・イワウチワが咲き、標高は低い

のだが、最近この時期に人気のある山のようなのである。

昨年は1週間早かったが、こんなに登山客はいなくて、同じ位の時刻なのに、今年はバスが2台先に出発していた。バスは1時間近く乗るので、早く来て座っていくのがよい。



バス停留所



後ろはJR上野原の駅

バスの中では、隣にすわった鎌田さんと山の話をしてながら、満開の桜と、春の花がきれいに咲く、のどかな景色を見ながら、いくつかの集落を抜け登り口の御岳神社前に到着。バス停のすぐ近くの橋を渡ると、ここが登山口である。神社前で準備をしていざ出発。天気は快晴。冗談を言いあい、笑顔で楽しい山行の始まりである。



御岳神社前停留所



神社前で準備

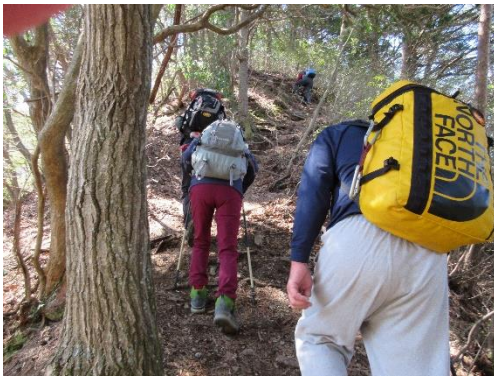
この登山道は、東ルートと西ルートがあり、2本の稜線が平行に伸びている。登り始めてすぐに分岐に出る。東ルートは岩場が多く、一昨年に3名の滑落事故があり、西ルートは登山道が整備され高山植物も多いらしい。



東ルートと西ルートの分岐点



間もなく、小川が出てくる



ルートは短いが結構急登である



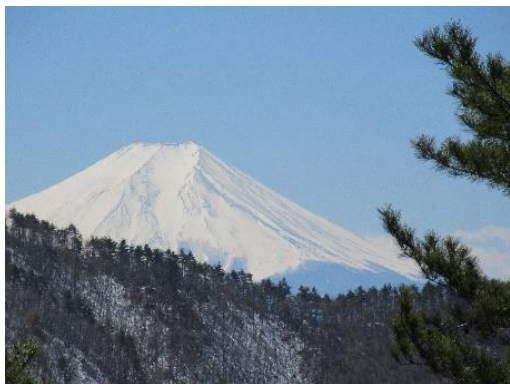
イワウチワ(今年は遅い)

いきなり急な登りの登山道で、間もなく橋を渡ると、また急登の登山道が続く、上に登るのに
従いヒカゲツツジやイワウチワが見え出すのだが、今年は少ししか咲いてない。

このところの、寒い日がつづいたのが影響しているらしい。去年のほうが一週間早いのだが
沢山咲いていた。今年はほとんど、開花していない。せっかく楽しみにしていたが残念である。
普通の1ピッチ時間は過ぎているが、そのまま休みなしで頂上まで登った。さすがベルニナと
言いたいところであるが、BBQ(バーベキュー)とタラノメとフキノトウの天ぷらで、早くビールが
飲みたいとのことである。

昨年、頂上にいたのは、自分たちだけであったと記憶しているが、今年は坪山(一坪しかない
ので)の名のごとく、狭い頂上に多くの人がいて、食事をしたり、写真を撮っているので、集まっ
てすわる場所がない。昨年見えなかった富士山がくっきり、はっきりみえた。

われわれも食事を終えて記念写真をとった。30分ほど休憩して下山をはじめた。



富士山がよく見えた



富士山の遠望



食事をする渡邊代表と田辺夫人



田辺元代表



左から鎌田・渡邊代表・田辺夫人・田辺元代表・佐藤(公俊)



鎌田さん



福澤



坪山の頂上

頂上から、1kmほど、ふたつのコブを越えて、トラバス気味に下ると、急な下りになる。
BBQを楽しみに、全員快調に下ると、1時間30分で、びりゅう館について下山終了。
昨年お世話になった、BBQの白芳館のご主人が車でむかえにきてくれていた。



雪が残っていた下山



トラバスぎみに下り急斜面を下る



昨年(2018年4月7日)のひかげつつじ(左)とイワウチワ(右)



飲み放題のアルコール類



タラノメをたくさんいただきました



タラノメのテンブラを食べる田辺さん



田辺夫婦



カラオケを歌う美声の田辺夫人



BBQを焼く、手慣れた感じの佐藤さん



青春の頃を思い出して渡邊代表
(あの頃も今も若いね)



群青を歌う佐藤さん

来年も来ようと、全員で誓いました。楽しい一日でした。

